

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日

上場会社名 日本システム技術株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4323 URL https://www.jast.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平林 武昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 平林 卓 (TEL) 06-4560-1000
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	20,549	10.9	2,041	26.5	2,116	28.4	1,417	28.9
2024年3月期第3四半期	18,527	11.4	1,614	3.5	1,648	2.7	1,099	△5.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,581百万円(32.8%) 2024年3月期第3四半期 1,190百万円(△12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	57.63	—
2024年3月期第3四半期	44.81	—

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	20,341	13,847	67.8	557.29
2024年3月期	20,022	12,712	63.2	516.08

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 13,781百万円 2024年3月期 12,658百万円

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産につきましては、株式分割後の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				27.00	27.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2. 2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
 2025年3月期の1株当たり配当予想につきましては、株式分割後の金額を記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,570	9.1	3,150	12.9	3,200	11.8	2,300	10.2	93.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2社(社名) Virtual Calibre IT Solutions L.L.C 除外 1社(社名) 株式会社アイエスアール
Virtual Calibre IT Consultancy-L.L.C-S.P.C

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	24,836,920株	2024年3月期	24,836,920株
2025年3月期3Q	107,568株	2024年3月期	308,768株
2025年3月期3Q	24,587,223株	2024年3月期3Q	24,528,234株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、売上高205億49百万円(前年同期比10.9%増)、営業利益20億41百万円(前年同期比26.5%増)、経常利益21億16百万円(前年同期比28.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益14億17百万円(前年同期比28.9%増)となりました。

セグメント別の内訳は以下のとおりとなっております。

(DX&SI事業)

当事業につきましては、売上高127億31百万円(前年同期比14.7%増)、営業利益22億66百万円(前年同期比26.1%増)となりました。主な要因は、金融・保険・証券業及び通信業、製造業を中心とした大型プライム案件の好調により増収となったことによるものであります。

(パッケージ事業)

当事業につきましては、売上高39億34百万円(前年同期比22.5%増)、営業利益9億47百万円(前年同期比31.5%増)となりました。主な要因は、戦略的大学経営システム「GAKUEN」シリーズにおけるEUC(関連システムの個別受託開発)及びPPP(プログラム・プロダクト)販売、金融機関向け情報統合システム「BankNeo」におけるPPP(プログラム・プロダクト)販売等がそれぞれ増収となったことによるものであります。

(医療ビッグデータ事業)

当事業につきましては、売上高18億66百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益2億36百万円(前年同期比16.9%減)となりました。主な要因は、レセプト点検サービス及び保険者業務支援サービス、生活保護向けレセプト管理クラウドサービス等の好調により増収となったものの、当連結会計年度より株式会社ケーシップが当事業に加わる等、中長期的成長を見据えた人件費及び戦略投資等の増加により減益となったことによるものであります。

(グローバル事業)

当事業につきましては、売上高20億17百万円(前年同期比24.1%減)、営業損失46百万円(前年同期は営業利益3億30百万円)となりました。主な要因は、マレーシアにおけるSAP導入サポート案件の受注引合いが前年を下回ったことによるものであります。

(報告セグメントに帰属しない一般管理費等)

全社費用につきましては、一般管理費13億63百万円(前年同期比10.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産の残高は154億49百万円(前連結会計年度末比2億61百万円減)となりました。これは主としてその他に含まれる前払費用及び仕掛品が増加した一方で、売掛金及び契約資産が減少したことによるものであります。また、固定資産の残高は48億92百万円(同5億80百万円増)となりました。これは主として差入保証金が増加したことによるものであります。

流動負債の残高は45億34百万円(同6億88百万円減)となりました。これは主として契約負債が増加した一方で、賞与引当金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。また、固定負債の残高は19億59百万円(同1億28百万円減)となりました。

純資産の残高は138億47百万円(同11億35百万円増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の状況は、期首の資金残高75億15百万円より2億10百万円減少し、73億5百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、13億26百万円の収入(前第3四半期連結累計期間は12億86百万円の収入)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが40百万円増加した要因は、主として売上債権の回収に係る収入が減少した一方で、税金等調整前四半期純利益が増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、9億56百万円の支出(同5億52百万円の支出)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが4億3百万円減少した要因は、主として有形固定資産の取得による支出が減少した一方で、差入保証金及び投資有価証券の支出が増加したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億99百万円の支出(同4億14百万円の支出)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが1億84百万円減少した要因は、主として配当金の支払額が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表しました売上高287億70百万円(前連結会計年度比9.1%増)、営業利益31億50百万円(同12.9%増)、経常利益32億円(同11.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益23億円(同10.2%増)から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,974,566	7,723,461
受取手形、売掛金及び契約資産	7,175,022	6,655,112
有価証券	—	100,890
商品及び製品	149,333	236,145
仕掛品	202,606	308,668
原材料及び貯蔵品	5,339	4,518
その他	212,222	425,892
貸倒引当金	△8,096	△5,453
流動資産合計	15,710,994	15,449,235
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,395,009	1,488,728
減価償却累計額	△673,682	△717,028
建物及び構築物（純額）	721,326	771,699
土地	142,361	142,361
その他	663,931	583,366
減価償却累計額	△462,397	△402,547
その他（純額）	201,534	180,818
有形固定資産合計	1,065,222	1,094,880
無形固定資産		
のれん	267,027	240,004
顧客関連資産	53,821	44,127
ソフトウェア	161,891	296,547
その他	8,141	7,704
無形固定資産合計	490,881	588,384
投資その他の資産		
投資有価証券	647,560	847,834
退職給付に係る資産	887,689	859,768
繰延税金資産	508,642	287,323
差入保証金	501,402	1,001,445
その他	250,789	253,271
貸倒引当金	△40,487	△40,550
投資その他の資産合計	2,755,595	3,209,092
固定資産合計	4,311,699	4,892,357
資産合計	20,022,694	20,341,592

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,429,832	1,285,741
短期借入金	—	2,047
1年内返済予定の長期借入金	12,480	11,100
未払法人税等	570,362	211,129
契約負債	520,178	1,123,834
賞与引当金	1,313,103	592,794
役員賞与引当金	133,649	95,716
工事損失引当金	14,510	7,423
その他	1,228,837	1,205,141
流動負債合計	5,222,954	4,534,929
固定負債		
長期借入金	65,960	57,635
役員株式給付引当金	155,990	49,940
役員退職慰労引当金	—	1,000
退職給付に係る負債	1,087,676	1,090,807
資産除去債務	273,506	282,281
繰延税金負債	29,824	27,754
その他	474,674	450,013
固定負債合計	2,087,632	1,959,432
負債合計	7,310,586	6,494,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,535,409	1,535,409
資本剰余金	1,702,732	1,702,732
利益剰余金	9,079,131	9,937,558
自己株式	△175,947	△60,176
株主資本合計	12,141,325	13,115,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158,376	167,252
為替換算調整勘定	162,373	332,599
退職給付に係る調整累計額	196,499	166,139
その他の包括利益累計額合計	517,248	665,991
非支配株主持分	53,533	65,714
純資産合計	12,712,107	13,847,230
負債純資産合計	20,022,694	20,341,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	18,527,947	20,549,341
売上原価	13,565,027	14,909,256
売上総利益	4,962,920	5,640,084
販売費及び一般管理費	3,348,520	3,598,242
営業利益	1,614,400	2,041,842
営業外収益		
受取利息	17,858	19,340
受取配当金	8,499	10,664
受取賃貸料	4,079	2,357
為替差益	9,053	11,274
受取保険金	14,700	—
助成金収入	14,752	32,791
貸倒引当金戻入額	—	50
その他	15,356	8,942
営業外収益合計	84,299	85,421
営業外費用		
支払利息	231	1,273
貸倒引当金繰入額	49,387	—
固定資産除却損	18	8,581
その他	739	705
営業外費用合計	50,375	10,561
経常利益	1,648,323	2,116,702
税金等調整前四半期純利益	1,648,323	2,116,702
法人税等	550,658	688,244
四半期純利益	1,097,664	1,428,457
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,455	11,433
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,099,120	1,417,024

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,097,664	1,428,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,988	9,165
為替換算調整勘定	91,536	173,841
退職給付に係る調整額	△9,365	△30,359
その他の包括利益合計	93,159	152,648
四半期包括利益	1,190,824	1,581,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,188,908	1,566,057
非支配株主に係る四半期包括利益	1,915	15,048

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,648,323	2,116,702
減価償却費	107,910	130,535
ソフトウェア償却費	18,946	29,091
のれん償却額	18,752	35,499
顧客関連資産償却額	15,163	16,547
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△689,050	△720,888
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△22,132	618
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2,147	27,921
受取利息及び受取配当金	△26,357	△30,005
支払利息	231	1,273
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	1,276,141	623,556
契約負債の増減額 (△は減少)	601,429	602,600
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△489,683	△192,052
仕入債務の増減額 (△は減少)	△376,894	△159,052
その他	△124,426	△368,470
小計	1,956,206	2,113,878
利息及び配当金の受取額	27,792	21,581
利息の支払額	△230	△1,273
法人税等の支払額	△697,627	△807,462
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,286,141	1,326,723

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△693,471	△651,714
定期預金の払戻による収入	681,171	747,829
有形固定資産の取得による支出	△359,760	△108,558
有形固定資産の売却による収入	6,097	28
ソフトウェアの取得による支出	△92,078	△161,200
投資有価証券の取得による支出	△1,532	△281,832
貸付けによる支出	△59,998	△3,736
貸付金の回収による収入	11,432	2,170
差入保証金の回収による収入	23,763	10,036
差入保証金の差入による支出	△83,082	△509,173
その他	14,686	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△552,772	△956,151
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△15,487	△27,974
長期借入金の返済による支出	—	△9,705
自己株式の取得による支出	△244	—
配当金の支払額	△397,228	△558,597
非支配株主への配当金の支払額	△1,752	△2,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	△414,712	△599,145
現金及び現金同等物に係る換算差額	30,049	18,573
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	348,707	△210,000
現金及び現金同等物の期首残高	6,793,050	7,515,186
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,141,757	7,305,186

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、一部の連結子会社を除き、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した金額を計上しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	11,102,428	3,211,247	1,557,054	2,657,216	18,527,947	—	18,527,947
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	91,375	407	—	45,637	137,420	△137,420	—
計	11,193,803	3,211,655	1,557,054	2,702,854	18,665,367	△137,420	18,527,947
セグメント利益	1,796,996	721,060	285,129	330,662	3,133,849	△1,519,449	1,614,400

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	12,731,781	3,934,163	1,866,128	2,017,268	20,549,341	—	20,549,341
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	26,428	2,721	364	50,381	79,895	△79,895	—
計	12,758,210	3,936,884	1,866,492	2,067,649	20,629,236	△79,895	20,549,341
セグメント利益又は損失 (△)	2,266,827	947,969	236,970	△46,398	3,405,367	△1,363,525	2,041,842

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。